

魅力ある県立学校づくり大賞

館総高が最高の教育長賞に

2度目の受賞 地域との関わり評価される



報告会でプレゼンする石井校長と生徒ら。県庁で

館山総合高校（石井浩 会が主催する「魅力ある
己校長）が、県教育委員「県立学校づくり大賞」最

高賞の教育長賞を受賞し
た。平成26年度に続き、
2度目の受賞。地域と連
携したさまざまな取り組
みが評価された。

全ての県立学校が対
象。他校の参考となる
優れた成果を上げた学
校を表彰することで、各
校の魅力ある学校づく
りを推進しようと、平成
20年度から実施されてい
る。

同校は、「観光をテー
マに館山再発見 館総宝
船」をキャッチフレーズ
に、各々が地域の特色を
生かした取り組みを展
開。家政科生徒によるレ
シピの商品化や、工業科
が製作した風車が風力発
電コンペでデザイン賞を

受賞したことなどを紹
介。また、地元住民から
も好評の商業科による開
放講座や学びを生かして
商品開発し地元イベント
で販売する海洋科の活動

など地域との関わりを提
示した。
各々の専門科目の特色
と共に、観光についての
学び、発信する能力を身
に付ける活動なども評価
された。

このほど、県庁で表彰
式があり、生徒を中心と
した報告会も行われた。
家政科の石渡咲さん（館
山二中出身）、商業科の
鈴木童子さん（千倉中出
身）、工業科の須田裕貴
さん（館山三中出身）、
海洋科の石井うららさ
ん（嶺南中出身）の代表

3年生が参加し、各科の

学習内容などをプレゼン
テーションした。
受賞した生徒らは「3
年間で認められたよう
で、胸を張って卒業式に
臨みたい」と生徒ら。石
渡さんは、「地域の人と
関わりながらの校風や魅
力が多くの人に伝わって
いたらうれしい」と喜ん
でいた。

石井校長は、「専門高
校としての学びは、地域
の方々の協力あつても
の。いただいたご支援を
確かな力として地域に還
元できるよう、今回の受
賞を励みに一層の努力を

したい」と話した。